

## (第2回) 契約変更の内容

契 約 変 更 年 月 日	令和 7年 12月 10日
契 約 業 者 名	セントラルコンサルタント（株）東京事業本部
契 約 業 者 の 住 所	東京都中央区晴海二丁目5番24号
業 務 の 名 称	R6国道246号渋谷駅周辺設計業務
業 務 場 所	東京国道事務所管内
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
業 務 概 要  (変更した内容について記述する)	<p>本業務は、国道246号渋谷駅周辺整備事業において、国道246号の交差点設計及び道路拡幅設計を行うものである。</p> <p>1. 三次元点群測量（地上レーザ測量） 2. 国道246号道路拡幅設計（道路修正設計） 3. 国道246号道路拡幅設計（L型擁壁構造物詳細設計） 4. 工期</p>
履 行 期 間 (自)	令和 7年 5月 23日
履 行 期 間 (至)	令和 8年 3月 16日
変 更 前 の 契 約 金 額	22,473,000円（税込み）
変 更 金 額	+ 1,595,000円（税込み）
変 更 後 の 契 約 金 額	24,068,000円（税込み）
変 更 理 由	<p>1. 三次元点群測量（地上レーザ測量） 渋谷駅周辺の国道246号の拡幅設計を行うにあたり、設計条件の再確認を関係事業者と行ったところ、鉄道施設と国道が交差する地点において現況の縦断勾配等の詳細な確認が必要となったため、三次元点群測量（地上レーザ測量）の追加を行う。</p> <p>2. 国道246号道路拡幅設計（道路修正設計） 三次元点群測量の結果から、測量を行った現況道路の範囲内の横断勾配や縦断線形について修正設計が必要となったため、道路修正設計の追加を行う。</p> <p>3. 国道246号道路拡幅設計（L型擁壁構造物詳細設計） L型擁壁の設計にあたっては、当初現場打コンクリートで想定していたが、2030年度のまちびらきまでの工事工程を検討したところ、まちびらきまでにはL現場打ちからプレキャストへ変更する必要が生じたことから、L型擁壁構造物詳細設計の設計条件を変更する。</p> <p>4. 工期 工期は三次元点群測量の増工及びその後の道路修正設計から58日間延長し、令和8年3月16日までとする。</p>